

都市再生整備計画 フォローアップ報告書  
野崎駅周辺地区

平成24年9月

栃木県大田原市

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
指標1	野崎駅及び駅前広場利用者数	人/年	360,000	396,000	432,000	確定 見込み ●	○	あり なし	432,000	H23年7月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	駅周辺の整備を行うことで、駅利用者の増加に繋がった。
指標2	道路排水施設の満足度	%	5	70	75	確定 見込み ●	○	あり なし	75	H23年10月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	道路側溝の整備を行ったことにより地元住民の満足度が高まった。
指標3	公園の利用者数	人/年	6,700	8,000	8,050	確定 見込み ●	○	あり なし	8,163	H24年3月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	公園の機能を充実させることで、利用者の増加に繋がった。
指標4						確定 見込み		あり なし		H 年 月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
指標5						確定 見込み		あり なし		H 年 月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

様式4-② その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
その他の数値指標1					確定 見込み				H 年 月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる		
その他の数値指標2					確定 見込み				H 年 月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる		
その他の数値指標3					確定 見込み				H 年 月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる		

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-②から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

## 2. 今後のまちづくり方策の検証

### 様式4-③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5-③に記載した今後のまちづくり方策(事項)		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
<ul style="list-style-type: none"> <li>・成果を持続させるために 行う方策</li> </ul>	駅利用者のさらなる増加	・地元住民が主体となって駅前広場を利用したイベントを開催	・周辺住民も参加して大盛況のイベントとなった。 (夏まつりを開催)	・広場を利用したイベントの持続。
	居住者、歩行者の安全・衛生面を確保	・生活道路の整備	・周辺道路が整備されたことにより居住者・歩行者の安全・衛生面がより強化され満足度が高まった。	・地元の要望等の把握。
	公園を利用したコミュニティの創出	・公園を利用し、3世代グラウンドゴルフ・輪投げ大会を開催した。	・世代間(祖父母と孫など)で交流ができ、有意義なものとなった。	・公園を利用した各種イベントの開催。
	地元への愛着心の向上	・地元の組織(活性化協議会)が主体となって駅前広場の夏まつりを開催した。また、駅前広場にフラワーボットを設置し、美化運動に取り組んだ。	・活性化協議会だけでなく、地元ボランティアの方々も協力していただき、大成功のイベント開催となった。	・活性化協議会の長期の存続。
改善策				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・まちづくりの目標を達成するための改善策</li> <li>・残された課題・新たな課題への対応策</li> <li>・その他 必要な改善策</li> </ul>				

事後評価シート 添付様式5-③から転記

### 様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項